福 沿 連 協 第 ２ 号
令和８年２月２７日
（２０２６年）

西日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長　倉坂　昇治　様

福知山線（大阪～新三田間）沿線都市連絡協議会
会長　伊丹市長　中田　慎也
副会長　川西市長　越田　謙治郎
副会長　宝塚市長　森　臨太郎
尼崎市長　松本　眞
西宮市長　石井　登志郎
三田市長　田村　克也
顧問　兵庫県知事　齋藤　元彦

踏切の動作不良による危険事象の発生に対する緊急要請

当協議会は昭和６２年８月の設立以来、本線の整備拡充など輸送力の増強により、沿線地域の振興と地域住民の利便の向上を図ることを目的に、沿線自治体と連携した取り組みを行っております。また、車両や設備のほか人的要因等による鉄道事故の防止や、危険事象等に係る迅速かつ正確な市町への情報提供の徹底など、多岐にわたり安全対策に係る要望活動を行ってまいりました。

こうした中、本年２月１４日にＪＲ福知山線（宝塚線）北伊丹駅から川西池田駅間の栄根辻踏切において、始発から約１時間半もの間、上り電車が通過する際に踏切の遮断機が正常に動作せず、その間に計６本の列車が通過する事象が発生しました。

幸いにも人命に関わる事故には至らなかったものの、この度の事象は、鉄道利用者や沿線住民の鉄道の安全対策に対する信頼を大きく揺るがす事案として看過することができません。さらに、当該踏切が所在する川西市並びに当協議会への情報提供が迅速に行われなかったことは誠に遺憾であります。

従いまして、本協議会は西日本旅客鉄道株式会社に対し、鉄道利用者や沿線住民の安全確保の観点から、以下の事項について速やかな対応を強く要請します。

１．原因究明の徹底と再発防止策の実施

今回発生した事象について、技術的・人的側面から調査を進め、原因究明に努めるとともに速やかな改善を講じ、再発防止策を徹底するなど、安全対策の取り組みを一層強化すること。

２．迅速かつ正確な情報提供の徹底

鉄道運転事故等発生時における市町への情報提供体制について見直しを行い、道路管理者等を含めた迅速かつ正確な情報提供体制を確立すること。

－　以　上　－